

にた 言葉の つかいわけ ①

なまえ _____

小3/文に入れて よんで、あう 言葉を えらぼう

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の 3つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかいます。
こまったら、言葉を 1つずつ 文に 入れて、声に 出して よんで みましょう。

1 言葉の まとまり

① はく

② かぶる

③ きる

(1) あたまに ぼうしを 。

(2) さむいので セーターを 。

(3) げんかんで くつを 。

2 言葉の まとまり

① みかく

② あらう

③ ふく

(1) めれた 手を タオルで 。

(2) ブラシで はを 。

(3) せっけんで 手を 。

3 言葉の まとまり

① わる

② やぶる

③ おる

(1) えんぴつの しんを ぽきっと 。

(2) かみの ふくろを ひっぱって 。

(3) おさらを おとして 。

4 言葉の まとまり

① うつ

② ける

③ なげる

(1) ボールを バットで 。

(2) うでを 大きく ふって ボールを 。

(3) ボールを 足で 。



にた 言葉の つかいわけ ②

小3/こんどは とき方の ヒントが ありません

なまえ _____

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の 3つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかいます。

1 言葉の まとまり

① にる

② やく

③ ゆでる

(1) ぐらぐら わいた おゆで そうめんを □。

(2) あみで さかなを □。

(3) しょうゆと さとうで だいこんを □。

2 言葉の まとまり

① しまう

② なおす

③ かたづける

(1) こわれた じてん車を □。

(2) ちらかった へやを □。

(3) 読んだ ざっしを たなに □。

3 言葉の まとまり

① ひらく

② ほどく

③ あける

(1) かんづめの ふたを □。

(2) かさを □。

(3) くつひもを □。

4 言葉の まとまり

① しぼる

② つつむ

③ まく

(1) プレゼントを 紙で □。

(2) にもつを ひもで □。

(3) うでに ほうたいを □。



にた 言葉の つかいわけ ③

なまえ _____

小3／ならびが 4つ。どの 文にも 入らない 言葉が 1つ あります

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の 4つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかい、1つは つかいません。

1 言葉の まとまり

① なでる

② おす

③ ひっぱる

④ たたく

(1) ドアを とんとんと □。

(2) エレベーターの ボタンを □。

(3) ねこの のどを やさしく □。

2 言葉の まとまり

① なく

② さけぶ

③ よぶ

④ わらう

(1) ヘヤの 中から 母を □。

(2) にげろと 大ごえで □。

(3) おもしろい 話を 聞いて □。

3 言葉の まとまり

① およぐ

② ころがる

③ とぶ

④ はねる

(1) 鳥が 空を □。

(2) ボールが 地めんで ぴよんと □。

(3) 石が さかを ころころ □。

4 言葉の まとまり

① ならべる

② あつめる

③ ひろう

④ さがす

(1) ゆかにおちた けしゴムを 1こ □。

(2) なくした かぎを □。

(3) いすを 一れつに □。



にた 言葉の つかいわけ ④

なまえ _____

小3/ようすを あらわす 言葉も、うごきの 言葉も まざります

ひづけ _____

「言葉の まとまり」の3つは、にた いみや 同じ なかまの 言葉です。ばめんが ちがいます。
文の □に 入る 言葉を えらんで、番号を 書きましょう。1つの 言葉は 1回だけ つかいます。

1 言葉の まとまり

① さむい

② つめたい

③ すずしい

(1) この 水が とても □。

(2) 夏の 大きな 木かげは □。

(3) 雪の ふる 日は □。

2 言葉の まとまり

① あたたかい

② ぬるい

③ あつい

(1) わかした ばかりの おゆは □。

(2) 春の 日ざしは □。

(3) さめた おふろは □。

3 言葉の まとまり

① ちぎる

② きる

③ さく

(1) はさみで 紙を □。

(2) パンを 手で 小さく □。

(3) めのを たてに びりっと □。

4 言葉の まとまり

① ふえる

② たまる

③ つもる

(1) やねに 雪が □。

(2) あまみずが バケツに □。

(3) クラブの 人数が □。



にた 言葉の つかいわけ ⑤

なまえ _____

小3／ならびは ありません。文に あう 言葉を書こう

ひづけ _____

文の □に入る 言葉を、じぶんで 考えて 書きましょう。ならびは ありません。
いっしょにつかう 言葉（ヘルメット・みず・ラップ など）が 手がかりです。
あう 言葉が 2つ いじょう ある こともあります。1つ 書けば 正かいです。

- (1) あたまに ヘルメットを 。
- (2) あしに くつしたを 。
- (3) よごれた さらを みずで 。
- (4) まどガラスを ぴかぴかに 。
- (5) フライパンで 目玉やきを 。
- (6) がたがたの いすを 。
- (7) かの ふたを 。
- (8) ラップで おにぎりを 。
- (9) ドアの チャイムを 。
- (10) れいぞうこの ぎゅうにゅうは 。
- (11) 山の上の 風は 。
- (12) さめて しまった スープは 。



にた 言葉の つかいわけ ①【こたえ】

なまえ _____

小3／文に入れて よんで、あう 言葉を えらぼう

ひづけ _____

赤い 数字が こたえです。「→」は、言葉を きめる 手がかりに なる 言葉です。
ほかの 言葉を入れて よむと へんになる ことを、声に出して たしかめましょう。

1 言葉の まとまり

① はく

② かぶる

③ きる

(1) あたまに ぼうしを ② 。

(2) さむいので セーターを ③ 。

(3) げんかんで くつを ① 。

(1) ぼうし→かぶる / (2) セーター→きる
(3) くつを→はく

2 言葉の まとまり

① みがく

② あらう

③ ふく

(1) めれた 手を タオルで ③ 。

(2) ブラシで はを ① 。

(3) せっけんで 手を ② 。

(1) タオルで→ふく / (2) ブラシで→みがく
(3) せっけん→あらう

3 言葉の まとまり

① わる

② やぶる

③ おる

(1) えんぴつの しんを ぽきっと ③ 。

(2) かみの ふくろを ひっぱって ② 。

(3) おさらを おとして ① 。

(1) ぽきっと→おる / (2) ひっぱって→やぶる
(3) おさら→わる

4 言葉の まとまり

① うつ

② ける

③ なげる

(1) ボールを バットで ① 。

(2) うでを 大きく ふって ボールを ③ 。

(3) ボールを 足で ② 。

(1) バットで→うつ / (2) うでを→なげる
(3) 足で→ける

にた 言葉の つかいわけ ②【こたえ】

なまえ _____

小3/こんどは とき方の ヒントが ありません

ひづけ _____

赤い 数字が こたえです。「→」は、言葉を きめる 手がかりに なる 言葉です。
ほかの 言葉を入れて よむと へんになる ことを、声に出して たしかめましょう。

1 言葉の まとまり

① にる

② やく

③ ゆでる

(1) ぐらぐら わいた おゆで そうめんを ③。

(2) あみで さかなを ②。

(3) しょうゆと さとうで だいこんを ①。

(1) そうめん→ゆでる / (2) あみで→やく
(3) しょうゆ→にる

2 言葉の まとまり

① しまう

② なおす

③ かたづける

(1) こわれた じてん車を ②。

(2) ちらかった へやを ③。

(3) 読んだ ざっしを たなに ①。

(1) こわれた→なおす / (2) ちらかった→かたづける
(3) たなに→しまう

3 言葉の まとまり

① ひらく

② ほどく

③ あける

(1) かんづめの ふたを ③。

(2) かさを ①。

(3) くつひもを ②。

(1) かんづめ→あける / (2) かさを→ひらく
(3) くつひも→ほどく

4 言葉の まとまり

① しばる

② つつむ

③ まく

(1) プレゼントを 紙で ②。

(2) にもつを ひもで ①。

(3) うでに ほうたいを ③。

(1) 紙で→つつむ / (2) ひもで→しばる
(3) ほうたい→まく

にた 言葉の つかいわけ ③【こたえ】

なまえ _____

小3／ならびが 4つ。どの 文にも 入らない 言葉が 1つ あります

ひづけ _____

赤い 数字が こたえです。「→」は、言葉を きめる 手がかりに なる 言葉です。
ほかの 言葉を入れて よむと へんになる ことを、声に出して たしかめましょう。

1 言葉の まとまり

① なでる

② おす

③ ひっぱる

④ たたく

- (1) ドアを とんとんと **④** 。
- (2) エレベーターの ボタンを **②** 。
- (3) ねこの のどを やさしく **①** 。

(1) とんとんと→たたく / (2) ボタンを→おす
(3) のどを→なでる

2 言葉の まとまり

① なく

② さけぶ

③ よぶ

④ わらう

- (1) へやの 中から 母を **③** 。
- (2) にげろと 大ごえで **②** 。
- (3) おもしろい 話を 聞いて **④** 。

(1) 母を→よぶ / (2) にげろ→さけぶ
(3) 話を 聞いて→わらう

3 言葉の まとまり

① およぐ

② ころがる

③ とぶ

④ はねる

- (1) 鳥が 空を **③** 。
- (2) ボールが 地めんで ぴよんと **④** 。
- (3) 石が さかを ころころ **②** 。

(1) 空を→とぶ / (2) 地めんで→はねる
(3) ころころ→ころがる

4 言葉の まとまり

① ならべる

② あつめる

③ ひろう

④ さがす

- (1) ゆかにおちた けしゴムを 1こ **③** 。
- (2) なくした かぎを **④** 。
- (3) いすを 一れつに **①** 。

(1) けしゴムを 1こ→ひろう / (2) なくした→さがす
(3) 一れつに→ならべる

にた 言葉の つかいわけ ④【こたえ】

なまえ _____

小3／ようすを あらわす 言葉も、うごきの 言葉も まざります

ひづけ _____

赤い 数字が こたえです。「→」は、言葉を きめる 手がかりに なる 言葉です。
ほかの 言葉を入れて よむと へんになる ことを、声に出して たしかめましょう。

1 言葉の まとまり

① さむい

② つめたい

③ すずしい

(1) この 水が とても ② 。

(2) 夏の 大きな 木かげは ③ 。

(3) 雪の ふる 日は ① 。

(1) 水が→つめたい / (2) 木かげ→すずしい
(3) 雪の→さむい

2 言葉の まとまり

① あたたかい

② ぬるい

③ あつい

(1) わかした ばかりの おゆは ③ 。

(2) 春の 日ざしは ① 。

(3) さめた おふろは ② 。

(1) わかした→あつい / (2) 春の→あたたかい
(3) さめた→ぬるい

3 言葉の まとまり

① ちぎる

② きる

③ さく

(1) はさみで 紙を ② 。

(2) パンを 手で 小さく ① 。

(3) めのを たてに びりっと ③ 。

(1) はさみで→きる / (2) 手で 小さく→ちぎる
(3) たてに→さく

4 言葉の まとまり

① ふえる

② たまる

③ つもる

(1) やねに 雪が ③ 。

(2) あまみずが バケツに ② 。

(3) クラブの 人数が ① 。

(1) 雪が→つもる / (2) バケツに→たまる
(3) 人数→ふえる

にた 言葉の つかいわけ ⑤【こたえ】

なまえ _____

小3／ならばは ありません。文に あう 言葉を 書こう

ひづけ _____

赤い字が こたえです。下の 小さい 字は、言葉を きめる 手がかりです。
ほかの 言葉を入れて よむと へんになる ことを、声に出して たしかめましょう。
あう 言葉が 2つ いじょう ある もんだいがあります。
() の 言葉や、ほかの 言い方でも、文に あって いれば 正かいです。

- (1) あたまに ヘルメットを **かぶる** 。

手がかり：ヘルメット (「つける」でも 正かい)

- (2) あしに くつしたを **はく** 。

手がかり：くつした

- (3) よごれた さらを みずで **あらう** 。

手がかり：みずで (「ながす」でも 正かい)

- (4) まどガラスを ぴかぴかに **みがく** 。

手がかり：ぴかぴかに (「ふく」でも 正かい)

- (5) フライパンで 目玉やきを **やく** 。

手がかり：フライパン (「つくる」でも 正かい)

- (6) がたがたの いすを **なおす** 。

手がかり：がたがた

- (7) かの ふたを **あける** 。

手がかり：かの ふた (「とる」でも 正かい)

- (8) ラップで おにぎりを **つつむ** 。

手がかり：ラップで (「まく」「くるむ」でも 正かい)

- (9) ドアの チャイムを **おす** 。

手がかり：チャイム (「ならす」でも 正かい)

- (10) れいぞうこの ぎゅうにゅうは **つめたい** 。

手がかり：ぎゅうにゅう

- (11) 山の 上の 風は **すずしい** 。

手がかり：風は (「つめたい」「さむい」でも 正かい)

- (12) さめて しまった スープは **ぬるい** 。

手がかり：さめて (「つめたい」でも 正かい)